

## 指導例 11

- 1 主題名 自分を生かす道
- 2 資料名 奄美が生んだ横綱「朝潮 太郎」
- 3 ねらい 自分の長所・短所を知り、長所をよりよく伸ばそうとする態度を養う。  
(1-(6) 個性伸長)

### 4 主題について

#### (1) 価値について

一人一人の子供はそれぞれ長所・短所を持ち、自分の夢や希望を実現させたいと願っている。しかしながら、自分の長所や友達の長所に気づかず、その長所・個性を生かし高めきれないでいることがある。自分の長所を伸ばすためには、自分の長所や短所をしっかりとらえ、友達の長所や意見も大切にしながら目標に向かって、自分の持ち味をより生かし高めていこうとする強い意志・自覚・忍耐力・行動力を育てる必要がある。

#### (2) 子供の実態

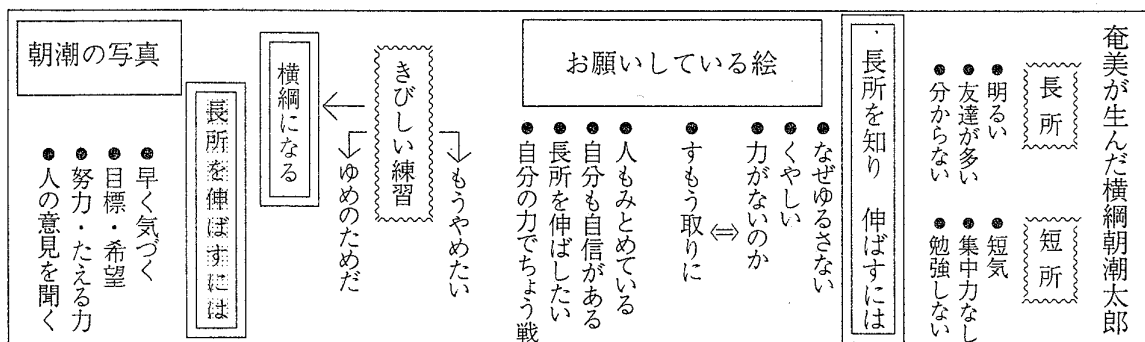
小学校高学年の子供たちは、自分の長所を伸ばしていくためには、自分の特徴を生かすことの大切さに気づき、自分の特徴を知ろうと努力している。また、自我意識もはっきりしてきて、自分や友達の行為に対して反省ができるようになっている。しかし、現状の自分に甘んじて努力しない子供・自分の特徴を生かしきれずにあきらめてしまいがちな子供も少なくない。このような子供たちに、自分の長所・短所をしっかりとらえ、友達の長所も生かして自分の長所を伸ばし高めていこうとする態度を養うことは意義深いことである。

#### (3) 資料について

第46代横綱朝潮太郎は、現在の大島郡徳之島町出身で、高砂部屋に入門し右上手をひいて左からのハズヤのどわからの寄り切りを得意技として、大関・横綱とスピード出世し、「大阪太郎」とファンに親しまれた。引退後も高砂親方として高見山・小錦関など人気力士を育てて国技の相撲を世界に広めた。

本資料では、17歳のとき、大島郡大相撲大会で活躍し、彼の体格や力強さを認めた引退するアマチュア横綱や周囲の人々にすすめられて、自分の体格を生かすには相撲が一番だと考えた主人公が、自分の長所（個性）を伸ばそうという強い信念・自覚・意欲・苦難を乗り越えて努力する姿を追求させたい。さらに、長所を伸ばす点からは「向上心」「不とう不屈」のねらいとも関連させて指導していきたい。

### 5 板書



### 6 参考文献

- 「郷土の先人に学ぶ」第4集 「郷土の先人に学ぶ」刊行委員会 平成5年
- 「みんなのどうとく 鹿児島県版5年 柔道ひとすじに生きた徳 三宝」  
株式会社学習研究社 1996

## 7 展開例

過程	主な学習活動（・子供の意識）	指導上の留意点
導   入	<p>1 自分長所・短所を考え，発表する。            [長所]            ・ 明るい。・ 手伝いをいつもしている。            ・ 友達が多い。・ 分からない            [短所]            ・ カットとなる（短気）・ 勉強をしない。            ・ 集中力がない，あきっぽい</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">自分の長所を知り，伸ばすことを考えよう。</div>	<p>○ 自分の短所についてはよく知っていても，長所については知らない子がいる。長所を意識していないことや長所を伸ばすことや短所を直すことに努力していないことに気付かせ，問題意識をもたせる。</p>
展       開	<p>2 資料『奄美が生んだ横綱「朝潮太郎」』を読んで，主人公の心情について話し合う。            (1) 最も心に残った場面・話し合っていた場面はどこか。その理由は。            ・ すもう取りになりたいという気持ち。            ・ 何度も父親に許しを得ようとするところ。            ・ がんばって横綱になったときの気持ち。            (2) 父親に許してもらえない文敏はどんな気持ちになっただろうか。            ・ 周りの人は認めているのにどうしてか。            ・ 自分には力がないのかな。            ・ 許してもらえるまでがんばろう。            ☆(3) 文敏は，何度も何度も父親にお願いできたのはなぜだろうか。            ・ アマチュア横綱や大澤さんも認めている。            ・ 自分も自信がある。            ・ 自分の体がちがっちりしているから。            ・ 力をすもう取りになって試したいから。            ・ すもうが好きだから。            (4) 毎日のきびしい練習を，どんな気持ちで続けたのだろうか。            ・ きついからやめたい。            ・ すもうが好きだから。            ・ 横綱になるまでがんばると決めたから。            ・ 父親・母親を楽にさせたいから</p> <p>3 自分の生活をふり返り，長所を見つけたりのばしたりしていくことについて考えてみよう。            ・ 人の言葉や意見を聞く。            ・ もっとよく見直して，早く気付きたい。            ・ 目標を決め，くじけずがんばる。</p>	<p>○ 朝潮や時代背景については，補足説明をする。            ○ 感動したことや学習したいことを感想として述べさせ，主人公の長所を伸ばしていこうとする姿に関心を持たせる。</p> <p>○ 父親との葛藤の中で，文敏の認識の甘さに共感させるとともに，自分の夢を捨てずに，父親を納得させたいと考える主人公の気持ちを理解させたい。            ○ 自分の長所を知り，将来を見通して長所を伸ばそうとする自覚・意欲を追究させたい。            ○ 自分の長所を正しく知るためには，周りの人の助言・忠告・励ましの言葉なども聞き入れることが大事であることもとらえさせたい。</p> <p>○ 向上心・不とう不屈の価値に関連させて考えさせる。</p> <p>○ 保護者・友達の自分に対する長所・短所を知らせ，自分を再認識させ，自分の長所を伸ばす努力をしようと意欲を高めさせる。</p>
終末	<p>4 先生の話聞く</p>	<p>○ 教師自身の経験や友達の体験などを紹介し，長所を伸ばそうとする意欲を高めさせる。</p>